

東京から全国へ。アードベッグの熱狂が日本を駆け巡る。 ブランド史上初、全国 5 都市で日本中のアードベギャンをつないだ 『ARDBEG DAY 2026』



モエ ヘネシー ジャパン株式会社（東京都千代田区神田神保町）が取り扱うスコットランド・アイラ島のシングルモルトウイスキーブランド「アードベッグ ARDBEG」は、2026 年 6 月 11 日に東京・麻布台ヒルズで開幕した年に一度の祭典「ARDBEG DAY 2026 La Dolce Islay」を、ブランド史上初めて東京から名古屋・仙台・大阪・福岡の全国 4 都市へと拡大。「MINI ARDBEG DAY」として、日本各地のアードベッグエンバシーと共に、世代や地域を超えた"アードベギャン"が集い、乾杯を交わし、ブランドの世界観を分かち合う、かつてないブランドムーブメントを創出しました。

東京で灯された熱狂は、全国へ

東京会場には、2026 年限定ボトル「アードベッグ ドルチェ」を手掛けた最高蒸留・製造責任者 ビル・ラムズデン博士が来日。今年のテーマ「La Dolce Islay」のもと、限定ボトルのテイスティングや限定カクテル、シチリア音楽とアイラ島のケルト音楽が融合したライブパフォーマンスを通じて、多くのアードベギャンが年に一度の祝祭を楽しみました。そして今年の ARDBEG DAY は、ブランド史上初となる全国展開へ。シングルモルトアンバサダー ボブ・ストックウェル氏のナビゲーションのもと、「MINI ARDBEG DAY」を名古屋、仙台、大阪、福岡で開催。各地のアードベッグエンバシーを中心に、東京のコンセプトを受け継ぎながら、その土地ならではの個性とコミュニティが融合した、全国規模のアードベッグ体験を実現しました。

アードベッグエンバシーが育む、全国のコミュニティ

MINI ARDBEG DAY の中心となった、日本全国のアードベッグエンバシーは、アードベッグ愛好家が集うファンの拠点として認定された、日本で 50 店舗のアードベッグ旗艦店。今年の MINI ARDBEG DAY では、エンバシー店舗を中心に、初めてアードベッグを味わう人から、長年ブランドを愛するアードベギャンまで、多様なファンが集い、乾杯を交わし、ブランドの魅力を共有。東京で生まれた熱狂は、各地のエンバシーを通じて地域へと広がり、日本全国をつなぐコミュニティへと発展しました。

大阪で見た「アードベギャン」という文化

会場となったアードベッグエンバシーではイベント限定カクテルや歴代限定ボトルを囲み、初対面同士でも自然と会話が弾み、乾杯の輪が広がり、来場者からは「東京のアードベッグ・デーには行けなかったけれど、大阪で仲間と再会できました。」「『アードベギャン会』という LINE グループで情報交換をしながら、毎年イベントを楽しみにしています。」といった声も聞かれました。また、「4～5 年前にアードベッグに出会い、その独特の香りと味わいに魅了されました。クセがあるからこそ、一度飲めば忘れられません。」「ビートの個性がありながら飲みやすく、ロックでゆっくり楽しむのがおすすめです。」と、それぞれが自分らしい楽しみ方を披露。大阪のアードベッグエンバシー「Bar SIMON」オーナーバーテンダー 向井誠人さんは、「アードベッグの魅力は唯一無二の個性。『アードベッグ ドルチェ』はハイボールでも新たな表情を楽しめます。」とコメント。また、バーテンダーの村上陽祐さんも、「初めての方には、まずソーダ割りから気軽に楽しんでいただきたい。」と語り、多彩な楽しみ方を提案。ブランドをきっかけに人がつながり、その輪が地域を越えて広がっていく――。今回の MINI ARDBEG DAY は、アードベッグが単なるシングルモルトではなく、人と人をつなぐコミュニティブランドであることを、日本各地で体現するムーブメントとなりました。

東京から全国へ。そして、これからも。

2026 年の「ARDBEG DAY」は、一日限りのイベントを超え、日本中のアードベギャンをつなぐブランド史上初の全国プロジェクトとなりました。東京で灯された熱狂は、名古屋、仙台、大阪、福岡へと受け継がれ、新たな出会いとコミュニティを生み出しました。一杯のウイスキーをきっかけに、人が集い、語り合い、乾杯する。2026 年の ARDBEG DAY は、アードベッグが単なるシングルモルトではなく、人と人をつなぎ、新たな熱

狂を生み出すブランドであることを改めて印象づけました。アードベッグはこれからも、日本全国のアードベギャンとともに、既成概念にとらわれない挑戦と、心躍る体験を創造していきます。

2026 年アードベッグ・デーの様子 ―全国 5 都市を熱狂が駆け巡りコミュニティをつなぐ―



■アードベッグ

1815 年にスコットランドのアイラ島で生まれたシングルモルトウイスキー。ピートが非常に強くスモーキーでありながら繊細な甘さと高い品質で人を魅了してやまないその風味は、“ピーティーパラドックス”との愛称もある。クセになる個性的な味わいから“アードベギャン”と呼ばれる熱狂的なファンに愛されるカルト的な存在であり、世界 130 ヶ国 18 万人のコミッティーメンバーに支持される、世界で最もピーティーでスモーキーな究極のアイラ・モルト。



■年に一度、世界中のファンが祝うアードベッグ・デー

毎年 5 月末から 6 月初旬にかけてスコットランド・アイラ島で開催されるウイスキーの祭典「フェス・アイラ」。その最終日を飾るのが、アードベッグ蒸留所が主催する特別な祝祭「アードベッグ・デー」です。世界 130 以上の国と地域から集まるファン（通称“アードベギャン”）が個性と情熱を共有するこの特別な催しは、イベントを超えた文化的祝祭として 2012 年以降は世界中に伝播。そして毎年この祝祭の象徴として発表されるのが、その年のテーマを体現するアードベッグ・デー限定ボトル。世界中のファンが待ち望むこのボトルは、その年のアードベッグ・デーのストーリーを象徴する存在として大きな注目を集めています。2026 年のアードベッグ・デーは、アイラ島とシチリア島という二つの島の出会いをテーマに、日本を含め世界各地でユニークな企画が展開される予定で、『アードベッグ ドルチェ』はその祝祭を象徴する存在として登場します。

■アードベッグ コミッティー

世界 130 以上の国と地域から 18 万人以上のファンが参加する公式コミュニティ。アードベッグを愛する人々が集うこのコミュニティでは、新しい限定ボトルの情報や特別なコンテンツ、メンバー限定アイテムなど、アードベッグの世界をより深く楽しむためのさまざまな体験が提供されています。日本国内でも 6 万人以上のメンバーが参加し、世界中の“アードベギャン”とともに、この個性豊かなアイラモルトを共有しています。また、コミッティーメンバーは限定ボトルの先行販売など、特別な機会にいち早くアクセスすることができます。登録は無料、20 歳以上であればどこでもオンラインからご参加いただけます。アードベッグの世界をより深く体験する入口として、この機会にぜひ「アードベッグ コミッティー」へのご登録をお楽しみください。コミッティーメンバーの登録はこちら：<https://www.ardbegjp.com/account/register>

■アードベッグ エンバシー

日本全国 50 店舗の認定旗艦店。各店がブランドの奥深い魅力を発信する、アードベッグの特別な拠点として、定番商品から希少な限定ボトルまで多彩なラインナップを取り揃え、アードベッグならではの体験を提供しています。日本各地のアードベッグに精通したバーテンダーを通じて、その唯一無二の味わいや多様な楽しみ方を伝えるとともに、熱狂的なファン“アードベギャン”が集い、語り合い、ブランドへの情熱を分かち合うコミュニティの重要な拠点となっています。アードベッグへの深い愛情と揺るぎない情熱で結ばれた、ブランドを象徴する存在です。